



実践ライブラリー：中学部 国数 「たんぽぽすごろくをしよう！」



友だちや先生と楽しいことがしたい！
じょうずに書きたい！
自分のことを言いたい！
でもちょっと自信がないなあ…。



文字を書くこと、表現すること、
数に触れることを楽しんでほしい！
文字や数について、親しんだり
理解を深めたりしてほしい！

① みんなですごろくを楽しもう！

すごろくのルールを知ったり、確認したりするために、まずはみんなですごろくをすることに。教師も交えて、みんなで楽しむ雰囲気大切にしてみました。



おすすめポイント

② たんぽぽすごろくを作ろう！

一人ひとりがまず目の内容を書き、大きな紙に貼っていき、みんなで1つのすごろくを作りました。テーマをあえて設定せず、生徒それぞれの好きなもの、イメージや思いに沿って取り組めるようにしました。時には教師とのやりとりを通して、生徒の“書きたい”“表現したい”思いを引き出す場面を大切にしました。完成に近づく様子が目に見えてわかり、自分たちで作ったからこそ、生徒達の期待感に繋がっていきました。



電車の駅の名前を書こう！

ぼくの書いたところに、とまりますように！
みんなですごろくするの、楽しみだなあ～♪



①～③のいずれの活動においても、生徒自身が見通しを持ち、安心して活動に臨めるよう、繰り返し取り組みました。繰り返し取り組むことで、活動での手ごたえを積み上げ、次への意欲や期待感を高められるようにしました。

③ みんなでたんぽぽすごろくをしよう！

繰り返し取り組むことで、間違えずにサイコロの目を数えられるように！自ら次の友だちにサイコロを手渡したり、友だちのサイコロの数やコマの場所を気にするなど、友だちへの意識も広がっていきました。休み時間や家庭でオリジナルのすごろくを作って楽しむなど、遊びに広がっていく生徒もいました。



〇〇くんのサイコロの数が気になるなあ～。



1,2,3…
ここ〇〇くんが書きますや！